

事務事業調書

平成26年度

事業No	647	課	総務課	係	施設係	起案者	石原久仁夫
						決裁者	加藤勉
事務事業名	小学校施設耐震補強事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 3 学校教育 2 義務教育 3 安全で快適な教育環境 1 安全な環境づくり			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-10-80		
				総合計画以外の計画		安城市地域防災計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分		特定の市民や団体を対象にしたもの		
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	19. 6校舎、体育館の耐震工事H22年度終了。体育館工事の前倒し。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成09年度	経過	17年目	終了	平成26年度	期間	18年
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	全児童が			～になる	耐震化された校舎・体育館で学ぶことができるようになる。		
事務事業の内容	耐震診断結果に基づき、校舎・体育館の耐震補強工事を実施しました。 H25年度から体育館の非構造部材の耐震化を進めます。							
改善・対策の履歴								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	0	0	16,094	16,070	279,898
財源計	0	0	14,078	14,054	277,000
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	66,000
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	100,000
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	0	14,078	14,054	111,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	0 (0.00)	0 (0.00)	2,016 (0.32)	2,016 (0.32)	2,898 (0.46)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	校舎・体育館耐震補強工事	見込	0.00	0.00	0.00	5.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	補強棟数(棟)	活動の総事業費(千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	翌年度以降の校舎・体育館耐震補強工事の設計	見込	0.00	0.00	21.00	15.00
			実績	0.00	0.00	21.00	
	指標名 (単位)	補強棟数(棟)	活動の総事業費(千円)	0	0	16,070	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	765.24	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	耐震化された校舎・体育館で学ぶ児童の割合(%)			目標	100.00	100.00	100.00	100.00
				実績	100.00	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	耐震化された校舎・体育館(校)			目標	21.00	21.00	21.00	21.00
				実績	21.00	21.00	21.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	・体育館の点検調査を行うにあたり、授業等の支障にならない時期を学校と相談しながら実施することができました。 ・事前説明を行ったことにより、点検調査期間中に大きなトラブルもなく実施できました。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	・市内施設全体で点検調査を委託することによって、委託料を低く抑えることができました。
成果	・受託課(建築課)、点検対象校との早期の打合せを実施したことにより、点検調査を予定どおり完了することができました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
体育館の点検調査については、学校行事等の支障とならないよう学校とよく調整します。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
拡充	体育館の点検結果に基づき、H26年度に特定天井を有する5小学校について耐震化工事設計及び工事を実施する予定です。 H27年度以降、体育館の照明器具等の落下防止対策等を実施する予定です。

事務事業調書

平成26年度

事業No	1008	課	総務課	係	施設係	起案者	石原久仁夫
						決裁者	加藤勉
事務事業名	小学校校舎整備事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 3 学校教育 2 義務教育 3 安全で快適な教育環境 2 快適な環境づくり			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-10-80		
				総合計画以外の計画				
				関連する総合計画の施策		4-3-2-3-1		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	H20.6 学校施設の増改築計画						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成23年度	経過	3年目	終了	平成38年度	期間	16年
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	児童が			～になる	安全で快適な学校施設の中で、学習することができるようになる。		
事務事業の内容	老朽化の進む校舎を改修し、快適な学習環境のもとで、児童が学校生活を送れるようにします。 生活様式の変化に対応するため、施設や設備の改修を行っていきます。 誰もが快適な学校生活を送ることができるよう施設をバリアフリー化していきます。							
改善・対策の履歴	校舎改修工事完了後において発覚した不具合等を今後の校舎改修工事において反映させることができました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	9,743	111,964	250,547	233,264	170,313
財源計	8,420	108,625	246,641	229,358	167,100
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	60,000	160,000	85,000	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	8,420	48,625	86,641	144,358
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,323 (0.21)	3,339 (0.53)	3,906 (0.62)	3,906 (0.62)	3,213 (0.51)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	校舎整備設計委託	見込	1.00	0.00	0.00	1.00
			実績	1.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	委託件数(件)	活動の総事業費 (千円)	9,743	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	9,743.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	校舎整備工事	見込	0.00	1.00	2.00	1.00
			実績	0.00	1.00	2.00	
	指標名 (単位)	工事件数(件)	活動の総事業費 (千円)	0	108,121	233,264	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	108,121.00	116,632.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	整備工事実施率(%)			目標	0.00	100.00	100.00	100.00
				実績	0.00	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況		達成	達成	
成果2	整備された学校で学ぶ児童数(人)			目標	0.00	497.00	1,440.00	1,881.00
				実績	0.00	497.00	1,440.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況		達成	達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	学校との調整を綿密に行い、遅滞なく工事を完了することができました。
----	-----------------------------------

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	一般競争入札を実施し、工事価格の適正化を図りました。
成果	工事を円滑に実施し、予定どおり工事を完了することができたことにより、児童の学習環境を改善することができました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
実際に工事を行う中で明らかとなった改善点等は、今後の工事に反映させていきます。	

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
拡充	今後、老朽化の進む校舎を計画的に整備していきます。